



2020年5月27日

各 位

上場会社名 三信電気株式会社
代表者 代表取締役 社長執行役員（COO）鈴木 俊郎
（コード番号 8150）
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員 経理部長 御園 明雄
（TEL 03-3453-5111）

V70中期経営計画定量目標の取り下げに関するお知らせ

当社は、2020年5月27日開催の取締役会におきまして、足元における急激な経営環境の変化に伴い、現在実行しておりますV70中期経営計画（最終年度2021年3月期）の定量目標を取り下げることを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 背景および理由

当社グループでは、当社第70期（2021年3月期）を最終年度とするV70中期経営計画（以下、V70）を策定し、「自己資本当期純利益率（ROE）5%」「経常利益30億円」を定量目標として掲げておりました。

しかしながら、2020年3月期の終盤からは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響により、当社グループだけでなく、顧客および仕入先の多くが業務停滞を余儀なくされている状況が続いており、その終息時期も不透明な状況です。また、当社の主要仕入先であるルネサスエレクトロニクス社との特約店契約を2020年6月末付で解消することになり、同社製品の事業について移管先と条件面につき協議中ではあるものの、V70の定量目標達成への影響は避けられない状況となりました。なお、ルネサスエレクトロニクス社との特約店契約解消につきましては、2020年4月6日公表の「主要取引先との特約店契約解消に関するお知らせ」をご参照ください。

このような状況から、V70の最終年度である2021年3月期において「ROE5%」「経常利益30億円」という定量目標の達成は非常に困難なものと判断し、これらの定量目標を取り下げることを決定いたしました。従いまして、2021年3月期の業績ならびに配当の予想につきましても未定とさせていただきます。詳細は本日公表の「2020年3月期決算短信」をご覧ください。

2. 今後の中期経営計画について

経営環境があまりにも不透明な状況であり、新たな定量目標を設定した中期経営計画の策定には、時間を要する見込みではありますが、策定次第開示いたします。なお、当社グループの重要な経営指標を引き続きROEと経常利益とすることに変更はないことから、この2つの指標の改善を目指すという方向性をもって、当面は必要な事業基盤の強化に注力してまいります。

以上